

令和6年度 予算事業説明シート

事務事業名	ユニバーサルデザインのまちづくり事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0107700000-001		
		予算所管課	政策局インクルーシブ推進室				
		連絡先	(078)918-6037				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	総務費	連絡先				
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 30 年度	
	目	企画費	根拠法令・要綱等	高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律			
	事業	ユニバーサルデザインのまちづくり事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-1 良好な都市環境の整備	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他
個別計画	明石市ユニバーサルデザインのまちづくり実行計画		委託	<input type="radio"/>	指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	インクルーシブ社会の実現に向けて、年齢や障害の有無にかかわらず、多様な市民の視点に立って、誰もが安全で快適に移動することができる、ユニバーサルデザインのまちづくりの取組を推進する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	協議会の開催回数	ユニバーサルデザインのまちづくりに向けた協議・連絡調整を図るための「ユニバーサルデザインのまちづくり協議会」の開催回数	令和6年度	回	2
事業内容	【令和4年度】 ・協議会を開催し、ユニバーサルデザインのまちづくりに向けた取組についての協議・連絡調整を行った（協議会2回開催）。 ・令和4年4月1日に施行したあかしインクルーシブ条例等を踏まえ、「明石市ユニバーサルデザインのまちづくり実行計画（マスタープラン編）」を見直し改定した。 ・実行計画（マスタープラン編）を踏まえ、JR西明石駅周辺地区について、事業内容やスケジュールを定めた「明石市ユニバーサルデザインのまちづくり実行計画（基本構想編）」を策定した。				
	【令和5年度】 ・協議会を開催し、ユニバーサルデザインのまちづくりに向けた取組についての協議・連絡調整を行った（協議会2回開催）。 ・JR丸住駅周辺地区について、協議会での検討や現地調査を踏まえながら、「明石市ユニバーサルデザインのまちづくり実行計画（基本構想編）」を策定する。				
	【令和6年度】 ・協議会を開催し、ユニバーサルデザインのまちづくりに向けた取組についての協議・連絡調整を行う（協議会2回開催（予定））。 ・山陽電鉄藤江駅周辺地区について、協議会での検討や市民とのまちあるきの結果を踏まえながら、「明石市ユニバーサルデザインのまちづくり実行計画（基本構想編）」を策定する。				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○					○	○		○						○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和5年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
04決算	7,382	16,020	23,402	2,491	0	0	20,911	1.50	0.00	0.00
05当初予算	4,069	12,150	16,219	1,857	0	0	14,362	0.00	0.00	0.00
06当初予算	4,426	12,150	16,576	2,061	0	0	14,515	0.00	0.00	1.50

令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和6年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	ユニバーサルデザインのまちづくり協議会委員報酬	414		報酬	ユニバーサルデザインのまちづくり協議会委員報酬	414
	報償費	ワークショップ(まちあるき等)参加者への謝礼等	300		報償費	ワークショップ(まちあるき等)参加者への謝礼等	600
	旅費	協議会委員の旅費等	200		旅費	協議会委員の旅費等	200
	委託料	計画策定支援業務委託料	3,000		委託料	計画策定支援業務委託料	2,938
	使用料及び賃借料	会場使用料	15		使用料及び賃借料	会場使用料	51
	その他	筆耕翻訳料等	140		その他	筆耕翻訳料、消耗品費等	223
	合計(A)		4,069		合計(B)		4,426

予算増減(B)-(A)	357	主な理由	ワークショップの開催回数が増えることが想定されるため
--------------------	-----	-------------	----------------------------

令和6年度 予算事業説明シート

事務事業名	インクルーシブ施策推進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0107700000-002			
		予算所管課	政策局インクルーシブ推進室					
		連絡先	(078)918-6037					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	総務費	連絡先					
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 27 年度		
	目	企画費	根拠法令・要綱等	すべての人が自分らしく生きられるインクルーシブなまちづくり条例、障害者差別解消法第3条、第17条、障害者配慮条例第8条、第9条、第15条				
	事業	インクルーシブ施策推進事業		実施方法	直営	○	補助・助成	○
個別計画			委託	○	指定管理			

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 「すべての人が自分らしく生きられるインクルーシブなまちづくり条例」の理念に沿って、誰一人取り残されることなく、すべての人が大切にされるまちづくりを進めるため、当該条例の理念を市民に啓発するとともに「インクルーシブアドバイザー制度」の利用促進のための取組を実施する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
制度の活用	インクルーシブアドバイザー制度の活用回数	令和6年度	回	5
市民・事業者を対象とした研修・啓発の充実	障害理解のための研修会や意見交換会、出前講座を活用した啓発の機会などを提供する	令和6年度	回	8

事業内容

(1)インクルーシブアドバイザー制度の実施(当事者参画の推進)
 当事者目線に立った使いやすく効果的な施設改修、誰もが参加しやすいイベントの開催等において、検討の段階から複数の障害当事者等と一緒に現地視察や対話を行うことで、事業者等の当事者理解につなげるとともに、当事者のニーズに沿ったインクルーシブなまちづくりを推進する。
 (制度の活用件数 令和4年度:3件、令和5年度:2件、令和6年度:5件(予定))

(2)インクルーシブ・バリアフリーの推進
 インクルーシブなまちづくりを様々な場所で推進することを目指し、バリアの改善のためのハード整備や当事者理解に繋がるイベント実施などについて、多様な当事者の意見を聞きながら進める取組にかかる経費を一部補助する(補助要件として(1)インクルーシブアドバイザー制度の活用を求める)。
【インクルーシブ商店街・自治会等補助制度】
 工事施工やイベント支援など、商店街や自治会が実施するインクルーシブ社会の実現に向けた取組にかかる費用を助成(工事施工:上限50万円、イベント支援:上限25万円全額助成 実施件数:令和4年度:1件、令和5年度:0件、令和6年度:6件(予定))
【合理的配慮の提供を支援する助成制度】
 事業者などを対象に、合理的配慮の提供を支援する助成制度を運用(申請件数:令和4年度:25件、令和5年度:25件、令和6年度:30件(予定))

(3)差別解消の取組
 協議会を開催し、当事者・関係者とともに障害者差別の解消を地域で推進する取組について協議(令和4年度:1回開催、令和5年度:1回開催、令和6年度:1回開催(予定))

(4)障害理解のための研修・啓発
 市民や民間事業者の障害理解促進の取組(事業者向け研修、出前講座など。令和4年度:3回実施、令和5年度:7回実施、令和6年度:8回実施(予定))

(5)ユニバーサルの駅事業
 ユニバーサル啓発イベントの開催、地域の方との交流の機会づくり、ユニバーサル情報に関する情報発信(ホームページや情報誌の発行など)等を行う。

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
○		○	○	○			○		○	○					○	○

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和5年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
04決算	1,134	12,150	13,284	0	0	0	13,284	3.00	7.00	0.00
05当初予算	2,648	10,530	13,178	0	0	0	13,178	0.00	0.00	0.00
06当初予算	9,799	24,300	34,099	3,497	0	0	30,602	0.00	0.00	3.00

令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和6年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	アドバイザー謝礼	440		報酬	協議会委員報酬	278
	旅費	アドバイザー旅費等	70	報償費	アドバイザー謝礼、障害理解研修講師謝礼等	555	
	需用費	印刷製本費(パンフレット)、事務用品等、お茶代	108	需用費	印刷製本費(パンフレット)、事務用品等、お茶代	111	
	使用料及び賃借料	会場使用料(意見交換会、アドバイザー向け研修)	30	委託料	職員、民間事業者向け研修会、ユニバーサルの駅事業	3,122	
	負担金補助及び交付金	インクルーシブ商店街補助、小規模店舗のバリアフリー化補助	2,000	負担金補助及び交付金	インクルーシブ商店街・自治会等補助、合理的配慮の提供支援助成	5,500	
				その他	アドバイザー旅費、会場使用料	233	
	合計(A)		2,648		合計(B)		9,799

予算増減(B)-(A)	7,151	主な理由	令和6年度、合理的配慮の提供を支援する助成制度、差別解消の取組、障害理解のための研修・啓発、ユニバーサルの駅事業が、他事業(障害者施策企画事業、ユニバーサルの駅事業)より当事業へ移管されたため。
-------------	-------	------	---

令和6年度 予算事業説明シート

事務事業名	LGBTQ+ / SOGIE施策推進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0107700000-003	
		予算所管課	政策局インクルーシブ推進室			
		連絡先	(078)918-6056			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	総務費	連絡先			
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和2年度
	目	企画費	根拠法令・要綱等	あかしジェンダー平等の推進に関する条例 明石市パートナーシップ・ファミリーシップ制度実施要綱		
	事業	LGBTQ+ / SOGIE施策推進事業		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>
個別計画		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	SOGIE(性的指向や性自認、どのような性表現をするのか)に関する理解を促進し、SOGIEに関わらず市民が自分自身を大切にし、自分らしく生き、互いを認め合える「ありのままがあたりまえのまち」の実現を目指し、LGBTQ+/SOGIE施策を推進する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	研修・出前講座の実施回数	小中学校、コミセン、市内事業者等と連携した研修・セミナーの実施回数	令和6年度	回	45
関係機関会議の開催回数	LGBTQ+/SOGIE施策に関する検討会議(アドバイザー会議・ネットワーク会議)の開催回数	令和6年度	回	2	

事業内容	(1) 研修・啓発事業の充実 SOGIEに関する理解促進のため、学校・企業・地域団体等において研修や啓発事業等を行う。 ・教職員研修、出前講座の実施、講師派遣(令和3年度:61回 令和4年度:49回 令和5年度:54回(見込み)) ・啓発イベント、キャンペーンの実施(令和3年度:11月~12月 令和4年度:12月~1月 令和5年度:1月~2月) ・市民向け啓発事業「ソジトモ」制度の運用(令和3年度:988名 令和4年度:6,501名 令和5年度:5,500名(見込み)) ・事業者向け登録制度「ソジトモスターカンパニー」の運用(令和5年度:6件(見込み)) ・明石にじいる基金の運用				
	(2) 相談支援事業の実施 LGBTQ+当事者や家族、学校、事業所など様々な方からの相談に対応する専門相談窓口による相談支援を行う。 ・専門相談窓口「明石にじいる相談」への相談実績(令和2年度:104件 令和3年度:168件 令和4年度:164件 令和5年度:35件(見込み))				
	(3) 関係機関との連携 LGBTQ+当事者のニーズに即した効果的な取組を行うため、関係機関と施策の検討とその実施方法等について協議を行う。 ・施策アドバイザー会議(活動団体の代表・有識者等) (令和3年度:1回開催、令和4年度:2回開催、令和5年度:1回開催) ・ネットワーク会議(市内の地域・医療・商工業関係者等)(令和3年度:1回開催、令和4年度:1回開催、令和5年度:1回開催)				
	(4) パートナーシップ・ファミリーシップ制度(届出件数:令和2年度:13件、令和3年度:5件、令和4年度:13件、令和5年度17件(見込み)) 人生のパートナーや大切な人と「家族」として安心して暮らせるよう、その関係を公に証明する同制度を令和3年1月に施行。				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
○		○	○	○			○		○	○					○	○

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和5年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
04決算	3,846	34,020	37,866	0	0	10	37,856	2.75	7.00	0.00
05当初予算	6,659	21,870	28,529	0	0	400	28,129	0.00	0.00	0.00
06当初予算	6,859	21,870	28,729	0	0	100	28,629	0.00	0.00	2.75

令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和6年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	研修・講演会謝礼、関係機関会議委員謝礼	1,600		報償費	研修・講演会謝礼、関係機関会議委員謝礼	1,700
	需用費	啓発用品、啓発冊子印刷費等	2,095		需用費	啓発用品、啓発冊子印刷費等	2,305
	委託料	フォーラム開催委託、啓発キャンペーン委託	1,850		役務費	電話相談業務携帯電話使用料、駅前フラッグ吊り下げ作業等	354
	扶助費	公正証書作成費用助成	300		委託料	フォーラム開催委託、啓発キャンペーン委託、電話相談業務委託	2,100
	積立金	明石にじいる基金積立金	250		積立金	明石にじいる基金積立金	100
	その他	旅費、役務費、会場使用料、研修参加負担金等	564		その他	旅費、会場使用料、研修参加負担金等	300
	合計(A)				6,659	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	200	主な理由	市民向け啓発事業「ソジトモ」制度の運用に伴う需用費増
-------------	-----	------	----------------------------

令和6年度 予算事業説明シート

事務事業名	ジェンダー平等推進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0107700000-004			
		予算所管課	政策局インクルーシブ推進室					
		連絡先	(078)918-6037					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	総務費	連絡先					
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和4年度		
	目	企画費	根拠法令・要綱等	あかしジェンダー平等の推進に関する条例				
	事業	ジェンダー平等推進事業						
施策分野	4 生活・環境分野 4-4 人権の尊重・共生社会の推進	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画		委託		指定管理				

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 性別などに関わりなく個性や能力を発揮し、誰もがいきいきと活躍できる社会を目指して、ジェンダー平等の実現に向けた取組を進める。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
ジェンダー教育推進校の数	児童生徒、保護者及び教職員向けのジェンダー教育(研修)及び教職員の働き方改革に取り組む学校の数	令和6年度	校	6
家事・育児セミナー等の参加人数	男性の家事・育児参画を促進するイベントやセミナーに参加した市民の人数	令和6年度	人	320

- 事業内容**
- (1)啓発の取組
 - ・幅広い年齢層の市民や、地域、企業等を対象とした研修、出前講座の実施
【研修・出前講座実施回数】令和5年度:3回(見込)、令和6年度:8回(予定)
 - ・漫画・イラストを活用したパンフレットによる啓発
【パンフレット配付数】令和5年度:35,000冊(見込)
 - (2)ジェンダー教育推進校
 - ・児童生徒、教職員及び保護者等を対象としたジェンダー教育(研修)の実施
【指定学校数】令和4年度:6校、令和5年度:9校、令和6年度:6校(予定)
【研修実施数】令和4年度:24回、令和5年度:34回(見込)、令和6年度:30回(予定)
 - (3)官民連携による男性の家事・育児参画促進イベント
【参加者】令和4年度:276人、令和5年度:320人(見込)、令和6年度:320人(予定)
 - (4)店舗及び施設の男性トイレへのサニタリーボックス設置(まちなかのジェンダーギャップ解消に向けた環境整備)
【設置施設数】令和4年度:21施設、令和5年度:43施設(見込)、令和6年度:60施設(予定)
 - (5)中小企業ジェンダー平等促進制度(民間企業の就業規則作成等の補助)
【助成金交付件数】令和5年度:7件(見込)、令和6年度:5件(予定)
 - (6)職員同士の意見交換会
【開催回数】令和4年度:2回開催、令和5年度:3回開催(見込)、令和6年度:2回開催(予定)
 - (7)幅広い分野における女性リーダーを育成するためのセミナー
【参加者】令和4年度:31人、令和5年度:16人、令和6年度:20人(予定)

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
○		○	○	○			○		○	○					○	○

事業のコスト(単位:千円)	事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和5年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	再任用	その他
04決算	6,310	20,250	26,560	841	0	0	25,719	2.70	7.00	0.00	0.00
05当初予算	5,518	21,060	26,578	1,436	0	0	25,142	0.00	0.00	0.00	0.00
06当初予算	4,302	21,870	26,172	1,134	0	0	25,038	0.00	0.00	0.00	2.70

令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和6年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	ジェンダー教育推進校の研修講師謝礼等	1,200		報償費	ジェンダー教育推進校の研修講師謝礼等	1,000
需用費	パンフレット印刷製本費、サニタリーボックス購入費、事務用品等	1,200	需用費	サニタリーボックス購入費、パンフレット印刷製本費、事務用品等	770		
委託料	家事育児参画推進イベント、女性リーダー育成セミナー運営費	2,000	委託料	家事育児参画推進イベント、女性リーダー育成セミナー運営費	1,500		
使用料及び賃借料	コピー使用料、イベント・セミナー会場使用料	400	使用料及び賃借料	コピー使用料、イベント・セミナー会場使用料	320		
負担金補助及び交付金	中小企業ジェンダー平等促進助成金等	518	負担金補助及び交付金	中小企業ジェンダー平等促進助成金等	520		
その他	職員等旅費、イベント保険料	200	その他	職員等旅費、イベント保険料	192		
合計(A)			5,518	合計(B)			4,302

予算増減(B)-(A)	-1,216	主な理由	学校への啓発用パンフレットの配付完了による需用費の減
-------------	--------	------	----------------------------

令和6年度 予算事業説明シート

事務事業名	生理用品サポート(きんもくせいプロジェクト)事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0107700000-005	
		予算所管課	政策局インクルーシブ推進室			
		連絡先	(078)918-6037			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	総務費	連絡先			
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和4年度
	目	企画費	根拠法令・要綱等	あかしジェンダー平等の推進に関する条例		
	事業	生理用品サポート(きんもくせいプロジェクト)事業				
施策分野	4 生活・環境分野 4-4 人権の尊重・共生社会の推進		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>
個別計画			委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		

事業の目的・目標	目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)				
	SDGsの「誰ひとり取り残さないすべてのひとにやさしいまちづくり」の一環として、また、市民の「生理の尊厳」を守る観点から、必要な市民に生理用品を無料で提供するとともに、生理用品の提供をきっかけとして困りごとを抱える市民からの相談に対応し、適切な支援につなげる。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
生理用品の配付(配備)数	学校や市内施設等での生理用品配付(配備)数の合計	令和6年度	パック	3,200	
生理用品の配付に際する相談件数	市内施設等で生理用品を配付する際にあわせて行う困りごとなどの相談件数	令和6年度	件	70	
事業内容	市内の学校や若者・女性が立ち寄りやすい施設等において生理用品の配付(配備)を行う。				
	(1) 配付(配備)場所 全市立小・中・養護学校・高校、男女共同参画センター、AKASHIユーススペース、きんもくせい相談窓口、こども食堂ほか。 令和5年度より、「もくせい教室」やこども食堂など、配付窓口を拡大。				
	(2) 配付(配備)方法				
	①学校 児童生徒が安心して学校生活を送れるよう、女子トイレの個室などに生理用品を配備する。				
	②学校以外 窓口での生理用品の配付をきっかけとして、様々な困りごとの相談に応じ、適切な支援につなげる。				
	(3) 配付(配備)数 (参考:1パックあたり17~28枚入)				
	①学校での配付(配備) 令和4年度:1,818パック、令和5年度:2,000パック(見込)、令和6年度:2,000パック(予定)				
	②相談窓口等での配付 令和4年度:742パック、令和5年度:1,200パック(見込)、令和6年度:1,200パック(予定)				
	(4) 相談数 令和4年度:77件、令和5年度:70件(見込)、令和6年度:70件(予定)				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
○		○	○	○												○

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和5年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
04決算	1,095	8,910	10,005	0	0	0	10,005	正規	1.05	アルバイト	0.00
05当初予算	2,400	8,910	11,310	0	0	0	11,310	再任用	0.00	その他	0.00
06当初予算	2,200	8,505	10,705	0	0	0	10,705	任期付	0.00	合計	1.05

令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和6年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
	需用費	生理用品購入費、周知カード用紙等	2,400		需用費	生理用品購入費、周知カード用紙等	2,200	
	合計(A)				2,400	合計(B)		

予算増減 (B)-(A)	-200	主な理由	生理用品の在庫の状況及び配付実績を踏まえた需用費の減
-----------------	------	------	----------------------------